人間関係形成能力の育成に向けた指導の工夫について

平成 29 年 6 月 9 日（金）

三原市立第三中学校　山田清志

1　ピア・サポート活動とは

（1）ねらい

ア　ピアとは「仲間」，サポートとは「支援する」という意味。

イ　お互いに支えあって課題を解決していく活動。

ウ　生徒それぞれが，相手が成長する可能性があることを信じて支援する。

エ　互いにサポートし合うことで，「助けられてよかった」「助けて良かった」という「温かい気持ち」や「自尊感情の高まり」などを醸成し，「ともに高めあう」関係を作る。

（2）三中の特色的なピア・サポート活動の取組

ア　総合的な学習の時間

・小中ピア，中高ピア，中中ピア，保育実習，進路学習

イ　学活

・ピア・サポートプログラム（選択理論やソーシャルスキルトレーニング等）

・学級通信の活用

ウ　道徳

・特別活動や課外活動との関連を図った取組（学校行事，部活動など）

エ　各教科

・ペア活動

・グループ活動（ピア班の活用）

・ホワイトボードの活用

2　カリキュラムマネジメントの視点に立った指導方法の工夫（別紙参照）

3　学活の授業展開について

（1）３時間構成の授業展開

ア　自分を知ろう

イ　セルフコントロール（本時）

ウ　自分のトリセツ

（2）振り返りから逆算した授業づくり

ア　ワークシートの工夫

イ　ＩＣＴの活用

ウ　グループ学習の工夫